

令和 6 年度 公園管理運営士会西日本支部総会 議案

日 時：令和 6 年 6 月 24 日（月）15：00 から 16：00 まで（予定）

場 所：オンライン（Zoom を利用）

議 題：第 1 号議案 令和 5 年度事業及び収支報告
第 2 号議案 令和 6 年度事業計画及び予算（案）
第 3 号議案 令和 6 年度体制
その他報告 事務局について

第 1 号議案 令和 5 年度事業及び収支報告

【令和 5 年度 公園管理運営士会西日本支部事業報告】

1. 支部総会

令和 5 年度公園管理運営士会西日本支部総会

日 時：令和 5 年 6 月 2 日（金）15：00～

場 所：オンライン（結果報告と意見交換）

議 案：事前にメールにて書面表決（反対は無く、すべて書面にて承認）

2. 幹事会

第 19 回幹事会

日 時：令和 6 年 1 月 29 日（月）18：00～

場 所：オンラインにて開催 出席者：11 名

3. 研修会

支部会員向けに以下の研修会を企画、開催した。

（1）第 1 回支部研修

都市公園制定 150 周年記念フォーラム in Kansai

日 時：令和 5 年 8 月 18 日（金）13：00～17：00

場 所：花博記念公園鶴見緑地・花博記念ホール

主 催：都市公園制度制定 150 周年記念フォーラム in Kansai 実行委員会

（西日本支部は主催者の一人として実行委員会に参加）

参加者：200 名（会場、オンライン共に満席）

内 容：基調報告「公園緑地行政の動向について」

国土交通省都市局公園緑地・景観課長 伊藤康行 氏

基調講演「近代公園制度の胎動 ―公園に関する「太政官第十六号」をめぐって―」

名城大学名誉教授 丸山宏 氏

事例報告、講演

事例報告(1)「四時遊覧の地 円山公園」

事例報告(2)「住吉公園歴史探訪」

事例報告(3)「歴史を刻み続けるしなやかな器 ―東遊園地―」

講演「関西の近代造園 ―その担い手と空間的特徴、将来に向けて―」

(2) 第2回支部研修

「How to turn Cancel Culture into Dialog Culture:キャンセル文化を対話型に変える方法」

講 師：ルーベン・マルチネス氏 Rubén Martínez

メキシコ国サン・ペドロ公園 マーケティング・コミュニケーションディレクター

※当初は令和5年度事業として予算化し企画を進めたが、本部との調整の結果、
令和6年度事業とすることとなった。

4. 情報提供

支部会員に以下の情報等を提供した。

(1) ‘25 大阪・関西万博 講演会

主 催：一般財団法人日本造園修景協会阪奈和支部

日 時：令和5年6月28日（月）15：10～16：10

場 所：造園会館会議室

内 容：講演「‘25 大阪・関西万博を楽しみましょう」

講 師：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会整備局整備調整部審議役
兼 国際局国際部審議役 東野由起子 氏

備 考：西日本支部は後援

(2) 令和5年度日本造園修景協会兵庫県支部講演会

主 催：一般財団法人日本造園修景協会兵庫県支部事務局

日 時：令和5年7月22日（土）14：45～17：00

場 所：兵庫県中央労働センター2階

内 容：兵庫県立都市公園のこれまでとこれから

講 師：兵庫県まちづくり部参事(園芸・公園担当) 兼 公園緑地課長 北村智顕 氏 ほか

備 考：西日本支部は後援

(3) 第29回 UII まちづくりフォーラム「まちづくりと一体となった都市公園の再整備の動向」

主 催：公益財団法人都市活力研究所

日 時：令和5年11月16日（木）16：00～18：15

場 所：CIVI 北梅田研修センター5階ホール

内 容：講演1「使われ活きる公園を目指して～公園が活きる、人がつながる、まちが変わる～」

国土交通省都市局公園緑地・景観課公園利用推進官 石川啓貴 氏

講演2「駅周辺の特徴を活かし、魅力を伸ばすまちづくり」

尼崎市都市整備局都市戦略推進担当課長 大前仁哉 氏

講演3「阪神尼崎駅周辺のまちづくり～中央公園リニューアル、公共施設包括管理～」

阪神電気鉄道株式会社沿線価値創造推進室沿線不動産開発推進担当課長 中塚裕隆 氏

講演4「こすぎコアパークにおける都市公園リノベーション協定制度の活用」

東急株式会社都市開発事業部事業戦略グループ事業戦略担当 椎名僚平 氏

(4) 令和5年度ランドスケープ施設見学会～滋賀県の美術館のランドスケープ観賞～

主 催：一般財団法人日本造園修景協会阪奈和支部

日 時：令和5年11月19日（日）9：50～16：30

内 容：特色ある美術館の美景を求め、滋賀県甲賀市と大津市にある洋と和の美術館の見学。

(5) 第12回みどりのまちづくり賞表彰式・講評会

主 催：大阪府、公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会、一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会関西支部

日 時：令和5年12月13日（水）（開場 13：30）

場 所：花博記念ホール（鶴見緑地内）

備 考：西日本支部は後援

(6) 第5回みどりの交流フォーラム

主 催：一般財団法人日本造園修景協会阪奈和支部

日 時：令和6年3月1日（金）13：20～16：30

場 所：造園会館4階会議室

内 容：事例発表

- ・都市樹木のスパイラルダウン現象からの脱出
- ・住み続けられるまちづくりのための戦略的な緑地整備・保全シナリオの作成とその評価
- ・タブレットを用いた街路樹診断システム
- ・クビアカツヤカミキリ被害樹木対策と危険木診断

備 考：西日本支部は後援

(7) 令和5年度国際造園研究センター総会時 記念講演会 人・時・空を繋ぐ。コミュニティーデザインの力

主 催：NPO 法人 国際造園研究センター

日 時：令和5年6月9日（金）15：00～17：00

場 所：大阪歴史博物館講堂

内 容：第一部「講演会」 講師 山崎亮 氏

第二部「山崎亮と語ろう」

(8) 国際造園研究センター講演会及び交流会

主 催：NPO 法人国際造園研究センター

日 時：令和5年12月6日（水）15：00～17：15

場 所：谷町センタービル 1F 会議室

内 容：講演 1「奈良公園吉城園周辺地区における官民連携の公園施設整備」奥田篤 氏
講演 2「ウェルビーイングと公園緑地」糸谷正俊 氏

(9) 講演会「大阪の日本庭園～その特徴と花・緑」

主 催：特定非営利活動法人 国際造園研究センター

日 時：令和6年3月15日（金）17：00～19：00

場 所：谷町センタービル 1階会議室

内 容：大阪の日本庭園と植栽についての講演 飛田範夫 氏

(10) 求人情報

依頼者：一般財団法人大阪府公園協会

内 容：正規職員の募集について

5. 公園管理運営士の推薦

行政や事業者等からの要請を受けて、公園管理運営士を推薦した。

(1) 木津川市役所からの要請

日 時：令和5年12月4日（月）

要請元：木津川市管理課

内 容：公園でボール遊びができるローカルルールづくりを地元住民と一緒に取り組んでいくために必要な人材の推薦をお願いしたい

（公園管理運営士人材推薦者の専門分野の内容）⑨市民との協働による管理運営を促進するための行政と市民をつなぐコーディネーター、ファシリテーターとしての人材）

推薦した人材：竹田和真 氏（大阪府）

【令和５年度公園管理運営士会西日本支部収支報告】

(単位：円)

科目	予算	決算	差額	備考
I. 収入の部				
前年度繰り越し	611,786	611,786	0	
本部からの入金	227,000	220,000	-7,000	
総会懇親会会費	20,000	0	-20,000	
研修会等参加費	10,000	0	-10,000	
利息	4	6	2	
収入計	868,790	831,792	-36,998	
II. 支出の部				
支部総会等費用	30,000	11,000	-19,000	支部総会会場費
研修会等費用	200,000	30,000	-170,000	フォーラム開催負担金
事業研究部会費用	100,000	0	-100,000	
物品購入費	10,000	0	-10,000	
H P 運用費	66,000	66,000	0	HP 運用費用
交通費	90,000	4,910	-85,090	代議員総会交通費
事務局費	20,000	16,702	-3,298	事務局手数料、会費、振込み手数料
予備費	352,788	0	-352,786	
支出計	868,790	128,612	-740,174	
収入－支出	0	703,180		令和６年度に繰越

監査報告書

公園管理運営士会西日本支部の令和5年度事業運営とそれに係る収入支出決算書を監査したところ、事業は適正に行われ、収支決算書についても適正に処理されておりましたのでご報告いたします。

令和6年5月14日

監査役

田中幸一 (印)

第 2 号議案 令和 6 年度事業計画及び予算（案）

【令和 6 年度事業計画（案）】

1. 基本方針

本支部会員の公園の管理運営に関する専門知識と技術、さらには地域や社会に公園を役立たせる総合的なパークマネジメント能力の向上を目指した支部活動に取り組む。

計画する支部活動に取り組む際には、会員相互のコミュニケーションがとりやすい対面方式を重視しつつ、関西地区に中国・四国地方、福井県を加えた本支部の会員にとって物理的な距離の影響を受けずに参加しやすいオンライン形式を組み合わせたハイブリッド方式も積極的に取り入れることとする。昨年企画した海外交流プログラムでは、Web 動画を活用しての研修資料の作成も試行する。

研修については、会員の参加を容易にするための方策を検討する。具体的には、研修事業の充実策として京阪神以外への研修バスツアーによる交流や研修参加交通費の一部補助等などが上げられる。

2. 総会・幹事会

本支部の運営活動として、通常総会、幹事会を開催する。会員相互に課題や情報を共有するほか、本部や他支部の情報等を共有するなど、会員との情報共有や意見交換のためのプラットフォーム機能を強化・充実する。

3. 交流会・研修会

本支部会員を対象に、公園の管理運営やパークマネジメントに関する専門知識や技術の向上に資する交流会（見学会）や研修会を実施する。実施時期は今年度下半期とし、また、各種団体と連携することで幅広いテーマの交流会又は研修会とすることをめざす。

4. 普及啓発・広報

公園管理運営士資格制度の普及及び認知向上、並びに公園管理運営士の地位の向上を図るため、本支部エリア内の主な地方自治体と、公園管理運営士に求められる資質能力その他公園管理運営の現状と課題等について協議する機会を設ける。

また、本支部会員以外に対しても広く公園管理運営士の認知向上や本支部活動の周知を図るため、本支部ホームページの充実、公園・みどり関係情報のプラットフォーム WEB サイト「公園ファン倶楽部」との連携、関係団体主催のシンポジウムやセミナー等への実施協力等に取り組む。

【令和 6 年度収支予算（案）】

（単位：円）

科目	予算額	備考
I. 収入の部		
前年度繰り越し	703,180	
本部からの入金	220,000	令和 5 年度実績値
総会懇親会会費	20,000	
研修会参加費等	10,000	
利息	6	
収入計	953,186	
II. 支出の部		
支部総会費用	30,000	支部総会開催費用（会場費、使用機器費等）
研修会等費用	350,000	研修用動画作成（字幕加工費 35 万円）
事業・研究部会費用	50,000	IT、AI 等を活用した会運営の検討
物品購入費	10,000	
H P 運用費等	66,000	
交通費	50,000	幹事会交通費、支部長東京出張費
管理費	20,000	諸会費、広告宣伝費、謝金、コピー、通信費、振込手数料等
事務局費	60,000	事務局運営（月額 5,000 円）
予備費	317,186	
支出計	953,186	
収入－支出	0	

第3号議案 令和6年度体制

【支部役員】

令和6年6月24日現在

(敬称略)

支部長	竹田 和真	大阪産業大学デザイン工学部
副支部長	小野 隆	株式会社公園マネジメント研究所
副支部長	堀江 典子	佛教大学社会学部
幹事	大槻 憲章	阪神造園建設業協同組合
幹事	沖 健一	一般財団法人大阪スポーツみどり財団
幹事	源田 雅史	公益財団法人兵庫県園芸・公園協会
幹事(新任)	田淵 美也子	公益財団法人神戸市公園緑化協会
幹事	東 真	関西造園土木株式会社
幹事	東野 太	神戸市建設局
幹事(新任)	福田 久美子	株式会社美交工業
幹事	藤永 展	植彌加藤造園株式会社
幹事	藤原 圭介	株式会社日比谷アメニス
幹事	本位田 有恒	大仙公園日本庭園管理グループ
幹事	松田 和人	グリーン環境協同組合
幹事	松原 秀也	大阪市建設局
幹事	山岸 俊	西武造園株式会社
顧問	糸谷 正俊	一般社団法人公園からの健康づくりネット
顧問	橘 俊光	株式会社空間創研
顧問	森下 元之	阪神造園建設業協同組合

【代議員（西日本支部所属 19 名）】

令和 6 年 4 月 1 日現在

（敬称略）

滋賀県	小田 貴志	西武造園株式会社
京都府	藤永 展	植彌加藤造園株式会社
大阪府	植木 孝行	西武造園株式会社
	大槻 憲章	阪神造園建設業協同組合
	沖 健一	一般財団法人大阪スポーツみどり財団
	小栗 大介	株式会社公園マネジメント研究所
	竹田 和真	大阪産業大学デザイン工学部
	日野 誠次	株式会社空間創研
	松原 秀也	大阪市建設局
兵庫県	源田 雅史	公益財団法人兵庫県園芸・公園協会
	東 真	関西造園土木株式会社
	東野 太	神戸市建設局
	本位田 有恒	大仙公園日本庭園管理グループ
	田淵 美也子	公益財団法人神戸市公園緑化協会
	高畑 正	公益財団法人こうべ市民福祉振興協会
奈良県	奥田 篤	奈良県奈良公園管理事務所
和歌山県	井内 優	株式会社井内屋種苗園
山口県	松田 和人	グリーン環境協同組合

その他報告 事務局について

支部設立から 10 年を経過し、支部としての体制や規模が充実してきた。より現場に近い情報提供や技術共有の充実した公園管理運営士会の運営を目指す為、事務局の見直しを図る。公園の直接管理を行う企業・団体等に事務局を引継ぐべく、令和 6 年度に企業・団体を当てる。

また、これに伴い、以下のように年度予算を見直す。

科目	令和 5 年度まで	令和 6 年度	令和 7 年度以降 (事務局移行後)
事務局費	20,000	60,000	120,000
HP 運用費	66,000	66,000	0 (本部 HP サーバー利用)

<西日本支部事務局開設の経緯>

平成 25 年（2013）6 月 12 日に服部緑地都市緑化植物園第 1 スタジオにおいて、公園管理運営士会関西支部設立総会を開催し関西支部を発足した。

初代支部長に糸谷氏が就任した経緯もあり、株式会社公園マネジメント研究所が支部事務局を務めることとなった。以降、令和 5 年（2023）度まで以下の業務を務めてきた。

※令和元年（2019）関西支部に中国・四国地方を加え西日本支部となった。

<事務局の業務内容>

- ・幹事会運営（年間 3 回程度 総会前、研修等企画、年度末）
- ・支部会計管理（通帳管理、予算書、決算書作成、支部長の本部派遣）
- ・研修企画（支部における活動の企画）
- ・本部と連携した総会の開催（3 年に 1 度：東日本、東海、西日本持ち回り）
- ・関連団体との連携（催事における相互の共催や後援の手続き等）
- ・支部会員への情報提供（関連団体催事案内など）
- ・支部長の活動支援